SwissWall テクニカルデータシート

カルククリーム　天然スイス漆喰　（No.H566）

スイスでポピュラーなブラシ、ローラーで仕上げる湿性漆喰の塗り壁材。

製品特性　カルククリームは何世紀もの間知られている石灰粒の素晴らしい特性により作られた、高品質で純度の高い湿性漆喰でつくられた仕上げ用塗り壁材です。乾燥材を含まず、廃棄の際にも環境汚染のない天然由来の素材です。CO_2を吸収することで硬化し、下地と強固に密着します。防カビ性や調湿性、断熱性に優れ、呼吸するので室内の空気をきれいにします。天然成分の顔料により様々な色に調色し経年とともに多彩な表情を楽しむことができます。

全成分　セルロース繊維、石灰粉、石灰粒、石灰石、消石灰、チョーク粉、リノールスタンドオイル（亜麻仁油）、水、アルミナ粉

カラー　白

基礎下地　清潔で安定しており乾燥し、風化していない基礎：
例えば、一層基礎塗り壁、漆喰やセメントまたは、従来の基礎塗り壁、粘土塗り壁、支える能力のある古い塗り壁、各種石膏ボードなど。新しい基礎塗り壁は季節と天候によって最低２～３週間の時間をおいて乾燥させなければならない。

下準備　ボードに隙間やズレが生じないようしっかりビスで固定し、ジョイント部とビス頭をパテでフラットにします。すぐにジョイントテープを貼り、上からヘラで圧力をかけてしごきます。パテを十分に密着させ、余分なパテは取り除いて塗装下地をつくる。塗装下地の上に攪拌したミネラルファイン（No.H802）をローラーで隙間なく塗る。カルククリームを塗る最低 24 時間前にはこれを行います。

施工　カルククリームを攪拌機で２～３分程クリーム状になるまでよく攪拌します。
【ブラシ仕上げ】
専用のブラシで、カルククリームを八の字を描くように塗る。
【ローラー仕上げ】
カルククリームを薄く塗り広げ、すぐヘッドカットローラーで押さえて仕上げる。

参考使用量　10kg 缶 10～15 ㎡／5kg 缶 5～7 ㎡

容器／包装　10kg／5kg　バケツ入り（既調合ペースト状）

保存期間　容器をきっちり閉めた状態で霜のない場所で約 12 ヶ月

着色の場合　天然着色顔料（ウラ：No.410）を事前調合する。別途でウラ(No.410 ドイツ リボス社製)が必要です。

注意事項
・夏季、下地が高温で仕上げると急激に乾燥し密着不良が発生するので、施工を避けてください。もしくはモルタル下地に十分水を散布し、湿気を含んだ状態で施工してください。
・外気温が５℃以下の場合、水分が凍結したり、乾燥不良が起こりやすく剥がれ、白華現象、色ムラなどの不具合が発生するので施工を避けてください。
・木部と接すると、木部のアクを引き込みシミになる場合があるので、木部と直接触れるような施工は避けてください。

安全上の注意
・目や口に入らないようにしてください。目に骨材や漆喰成分が入らないように、必ずゴーグルなどを装着してください。
・骨材、漆喰成分が目に入った場合はすぐに大量の水で目を洗浄し、直ちに医師の診察を受けてください。
・作業にあたっては作業着を着用し、素肌の露出を少なくしてください。